

国際フォーラム「多文化社会で育つ子どもたちの能力を生かすためにーフィリピン・日本・韓国での取り組み」

日時：2016年9月25日（日）10:00～14:00

場所：クリエート浜松・53 会議室（浜松市中区早馬町 2-1）

対象：どなたでも 定員：40名

使用言語：英語（一部、日本語通訳有）

参加費：無料（フィリピン料理の昼食付）

主催：スカラブリニ移民研究所 <http://www.smc.org.ph/>

共催：静岡県立大学・高畑研究室

問合せ、参加申し込み：静岡県立大学・高畑幸

takahata@u-shizuoka-ken.ac.jp

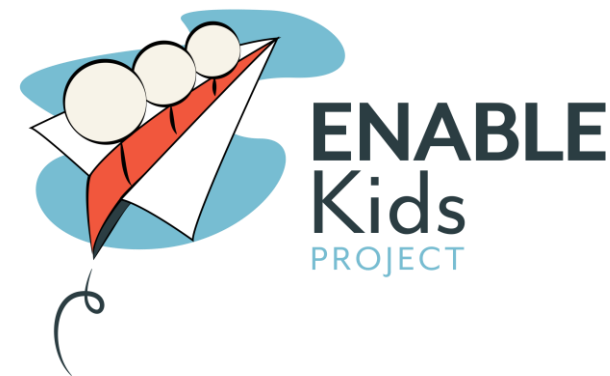
アジア最大の海外就労者送出国・フィリピンは、同時に、世界各地へ家族移住者や結婚移民を送り出してきました。その中で、多くの子どもたちが渡航しています。国境を越えて育つ子どもたちが、移住先で学び続け、その能力を社会で十分に生かすためには、どのような支援が必要とされるでしょうか。

スカラブリニ移民研究所は、1987年にカトリックの修道会がマニラに設立した研究所です。人の移動に関する学際的研究の拠点で、学術雑誌『Asia Pacific Migration Journal』を発行するほか、国際的なネットワークを生かした共同研究や国際会議を実施しています。このたび、研究部長の Maruja M.B. Asis 氏を中心にトヨタ財団の助成を得て行った共同研究（略称・Enable Kids Project）の成果報告となる国際フォーラムを開催します。参加は無料で昼食付きです。どなたでもご参加下さい。

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 9:00～10:00 | 受付 |
| 10:00～10:15 | 主催者挨拶（広島大学准教授・長坂格）
プロジェクトの説明（スカラブリニ移民研究所研究部長・Maruja M.B. Asis） |
| 10:15～11:00 | 第一部：子ども移民への支援（司会・長坂格）
フィリピン（スカラブリニ移民研究所研究員・Karen Anne Liao）
韓国（済州子どもカウンセリングセンター創設者・Kim Yang Soon）
日本（静岡県立大学准教授・高畑幸） |
| 11:00～12:00 | 第二部：浜松市における外国にルーツを持つ子どもと青年（司会・高畑幸）
外国にルーツを持つ子どもと青年への支援（浜松国際交流協会事務局長・竹村吉弘さん）
NPO 法人フィリピンナガイサの取組（フィリピンナガイサスタッフ・溝部エースさん） |
| 12:00～13:00 | ランチタイム・交流会（フィリピン料理をお楽しみ下さい） |
| 13:00～13:45 | コメント（Dr. Seori Choi、内田晴子さん、Ms. Carmelita Nuqui） |
| 13:45～14:00 | 閉会の挨拶（スカラブリニ移民研究所研究部長・Maruja M.B. Asis） |

詳細はウェブサイトをご覧ください <https://enablekidsproject.wordpress.com/>



このフォーラムは、2015年度トヨタ財団国際助成プログラム「移民子弟と多文化家族のための包摂的な社会の実現に向けてーフィリピン、日本、韓国を事例に」(代表: マルジャ・アシス、課題番号 D15-N-0041) の助成を利用しています。